

超ハイテンの伸びフランジ割れ対策技術: 面内余肉技術

効果

アームやフレームにおける伸びフランジ成形性の向上
・超ハイテンの適用による部品の高強度化、軽量化

進捗

1. 開発中

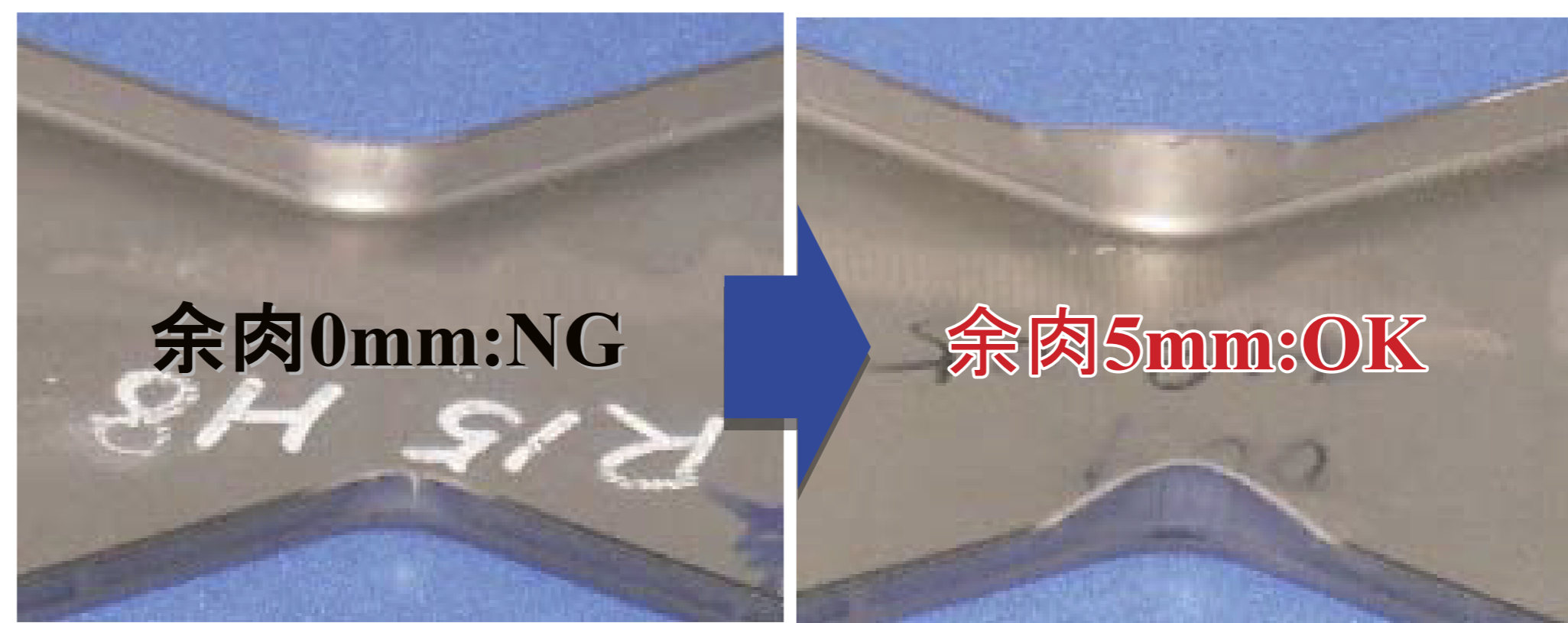
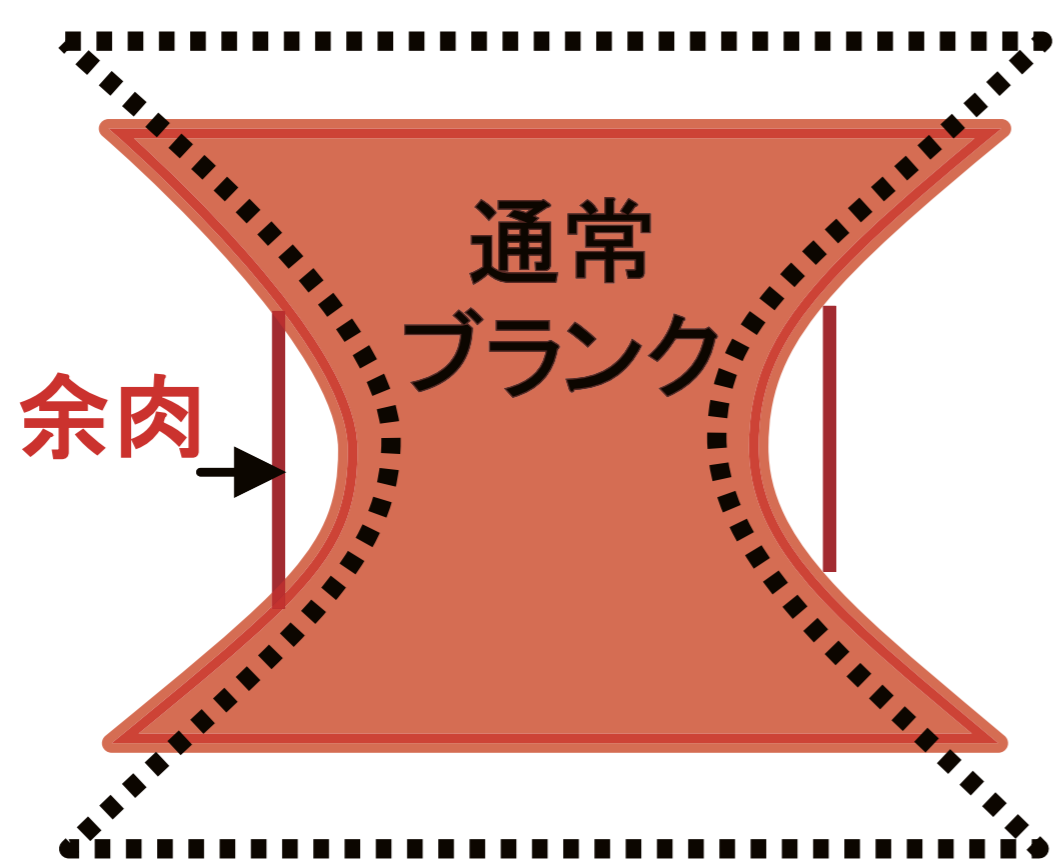
2. 開発完了

3. 製品化済

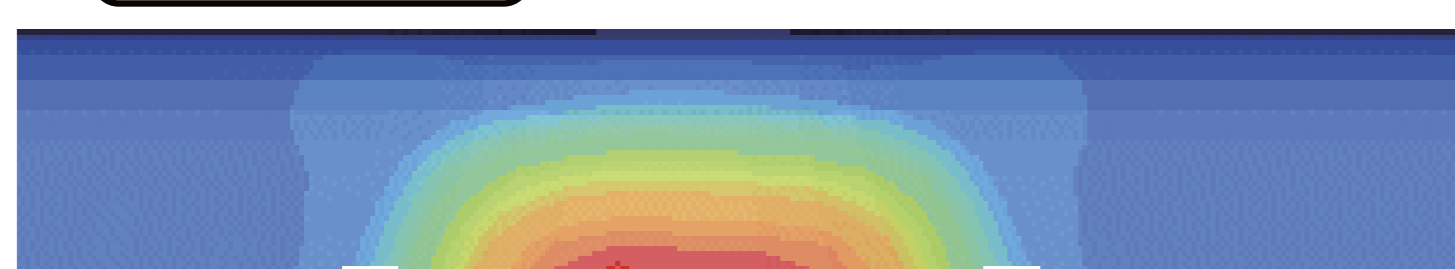
ポイント

ブランクに面内余肉を付与して伸び変形を分散し、
伸びフランジ性を改善

シート部品には
伸びフランジ部が多い



余肉無し



余肉5mm

